

人参の情勢

平成30年3月上旬
JA 全農ちば園芸販売課

1. 東京都中央卸売市場における過去3ヶ年の入荷量および単価

単位:トン・円/kg

	1 月		2 月		3 月		4 月	
	入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価	入荷量	単 価
平成26~27年	7,144	80	6,657	85	7,397	111	7,724	141
平成27~28年	7,425	79	7,164	92	7,773	116	7,313	163
平成28~29年	6,787	155	6,243	161	7,404	179	8,350	168
3カ年平均	7,119	105	6,688	113	7,525	135	7,796	157

2. 東京都中央市場における最近の入荷量及び単価

単位:トン・円/kg・%

2月下旬主要県入荷量

単位:トン・%

	入荷量	前年比	単価	前年比
1月合計	6,012	88.4	154	100.2
2月上旬	2,594	104.5	179	118.8
2月中旬	2,216	110.2	178	111.3
2月下旬	1,478	83.2	175	101.4
2月合計	6,287	100.3	178	111.2

県 名	入荷量	前年比
千 葉	1,124	98.5
埼 玉	135	85.4
茨 城	115	103.4
台 湾	33	295.4
中 国	24	91.4

(開市日数 本年:5日 前年:6日)

3. 現在の状況

都中央市場には、本県産を中心に平日日量250~300トンと、概ね前年並みの入荷量となっています。一方価格は、本県産 2L級2, 200円~1, 900円、L級2, 200円~1, 800円、MA級(袋物)2, 200円~2, 000円と、平均単価で前年をやや上回る価格となっています。

※平均単価 174円/kg (3月2日現在)

4. 主産地の状況

<千 葉>作付面積:1, 160ha(前年並み)

系統出荷計画は436万ケースと、不作であった前年を25%程度上回る計画でしたが、曇天・降雨など日照不足の影響から肥大が鈍いことまた、台風の影響もあり当初計画を1~2割程度下回ると予想されます。現在、日量35, 000~40, 000ケース(前年を4割程度上回る)の出荷で、出荷比率は3L・2L-6%、L-26%、M(MA+M)-50%、S・2S-13%と、M級中心の出荷となっています。

※ 2月末現在の販売実績は3, 119, 500ケース(前年比99.5%)

<徳 島>

播種は12月いっぱいで大方向終了し、生育は低温や日照不足の影響からやや遅れています。出荷は3月に入ってから始まる見込みですが、台風の影響で10月下旬の播種が後ろにずれ込んだため、3月下旬から4月上旬の出荷が多くなると予想されます。

5. 今後の見通し

年内のキャベツ・大根・白菜などの重量野菜の販売は10月の日照不足や台風21号・22号の影響から生育は停滞、入荷量は少なめで推移したことで堅調に推移しました。一方にんじんは、比較的安定した入荷が見込まれることから他の重量野菜のような高値での販売とはなりませんでしたが、平年を上回る価格での販売となりました。今後は本県産が出荷終盤で、後続の徳島産の出荷まではまだあることまた、九州の各産地からの出荷は少なめと予想されることなどから、比較的順調な販売となると予想されます。秋冬にんじんの出荷終盤を迎え、圃場別の品質格差が出てきますので引き続き選別には注意をお願いいたします。